

誌上クラス会 福島OB会だより 訪問日 6月18日  
(中間貯蔵・環境安全事業株式会社、千代田コンサルタント、オリエンタルコンサルタント)

関東緑土会 小林哲男 (昭和47年卒業)

今回の誌上クラス会は、関東緑土会 船越顧問が6月2日に「平成30年度 東京都市大学 校友会 福島支部 総会」に出席された関係で昭和51年卒業の油井さんが勤務されている「中間貯蔵・環境安全事業株式会社」を訪問しコミュニケーションを行いました。

今回は佐藤さん(昭和54年卒業)、関根さん(平成55年卒業)の2名のOBさんを含め3名の皆さんとコミュニケーションが出来ました。

訪問者は関東緑土会 船越顧問・小林の2名です。

1時間30分ほどお忙しい中時間を頂き関東緑土会からは「11月の緑土会総会への出席依頼」「りょくど・関東緑土会だより への記事の提供依頼」「緑土会活動への積極的な参加」など緑土会活動の活性化への協力をお願いし終了しました。

東北新幹線福島駅に近い 福島センタービル5階





左より 油井さん（51年卒業）、佐藤さん（54年卒業）、関根さん（55年卒業）



船越顧問 と 油井さん

佐藤さんと関根さん



訪問の最後に全員でワンショットです



左より 船越顧問（４２年卒業）、油井さん（５１年卒業）、小林会長（４７年卒業）、  
佐藤さん（５４年卒業）、関根さん（５５年卒業）

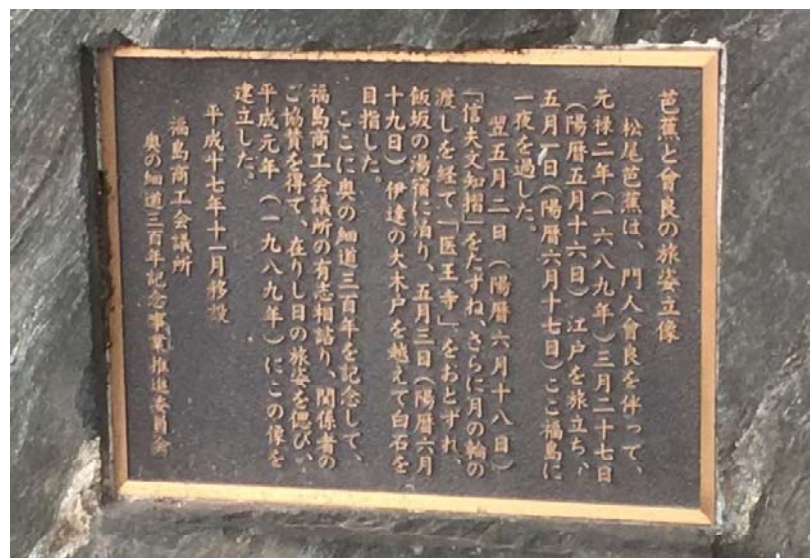
訪問先より福島駅までの風景を紹介します







福島駅前には「芭蕉と會良の旅姿立像」が。





中間貯蔵・環境安全事業株式会社

ゆい まこと  
油井理

技術士（建設部門）

中間貯蔵管理センター 福島事務所長  
福島県福島市大町 7-3  
〒960-8041(福島センタービル 5F)  
TEL.024-521-8100 FAX.024-524-3901

携帯電話：070-4017-3599  
Email：yui@jesconet.co.jp



東北支店  
福島営業所 技師長

佐藤 幸一

技術士（建設部門）

株式会社千代田コンサルタント

■福島営業所 〒960-8153 福島県福島市黒岩字遠沖10番地の7  
Tel. 024-572-3615 Fax. 024-572-3616

■南相馬営業所 〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2丁目15番地1  
Tel. 0244-26-8621 Fax. 0244-26-8622  
E-mail:k-sato@chiyoda-ec.co.jp

東北復興



福島事務所  
参与

関根 康孝

ISO 9001MSA-0S-2  
ISO 14001MSA-ES-4

株式会社 **オリエンタルコンサルタンツ**

福島事務所

〒963-8025 福島県郡山市桑野2丁目2-16(藤尾ビル)

TEL.024-923-5155 FAX.024-923-5157

E-mail:sekine@oriconsul.com

RECYCLED PAPER



# 中間貯蔵・環境安全事業株式会社

Japan Environmental Storage & Safety Corporation

会社案内





## トップメッセージ

当社は国の環境政策の一翼を担うという社会的使命を持ち、「中間貯蔵・環境安全事業株式会社」に基づき設立されている会社で、PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の処理事業と中間貯蔵事業に取り組んでいます。

PCB廃棄物は、その処理が長年の社会的な課題となっており、平成16年4月の会社設立に際し、旧環境事業団のPCB処理事業を引き継ぎ、全国5か所の事業所で高濃度PCB廃棄物の処理を行っており、環境と安全を優先し、早期の処理完了をめざします。

また、東日本大震災に伴う放射能汚染からの復興は、私達皆の課題と受け止めています。平成28年の当社の根拠法改正に基づき、同年12月より環境省からの委託を受けて、除染に伴って福島県内で発生した除去土壌等の中間貯蔵事業を行っており、福島の復興の加速化に向け、安全・確実に事業を遂行してまいります。



代表取締役社長

小林 正明

## PCB処理事業

国が定めた「PCB廃棄物処理基本計画」に従い、安全確実な処理を行っています

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に基づき、国が定めた「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」に従い行う事業です。良好な環境の保全を目的に、全国に5か所あるPCB処理事業所において、安全で確実な処理と情報公開を重視してPCBの無害化処理に取り組んでいます。



■PCB廃棄物となったコンデンサ



■PCB廃棄物となったトランス



■PCB廃棄物となった安定器



■防護服着用による処理作業



■作業工程の公開



■GPSによる運行状況管理



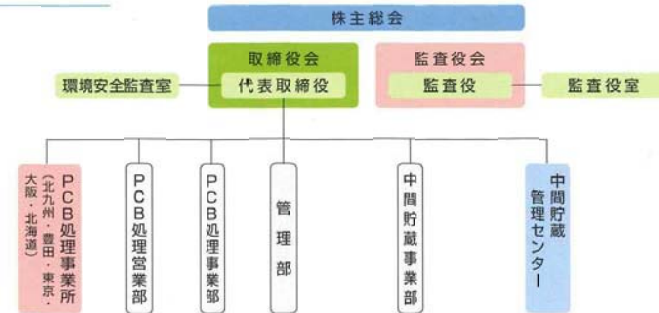
■北海道PCB処理事業所



■各事業所とトランス類・コンデンサ類等の処理対象区域

※安定器等・汚染物は、処理対象区域を2つに分け(赤線)、北九州及び北海道事業所において処理を実施しています。

## 組織図



## 中間貯蔵事業

国の委託を受けて、福島県において中間貯蔵事業を行い、福島県の復興に尽力いたします

### 国の責務

- 国は、中間貯蔵施設\*を整備し、その安全を確保します。
- 国は、中間貯蔵施設\*の周辺の地域の住民、その他の関係者の理解と協力を得るために必要な措置を講じます。
- 国は、中間貯蔵開始後30年以内に、福島県外で最終処分を完了するために必要な措置を講じます。

\*中間貯蔵施設とは、福島県で行われた除染に伴い発生した除去土壌等を、最終処分までの間、安全かつ集中的に貯蔵するための施設です。

### 【中間貯蔵事業のながれ】



■除染に伴い発生した除去土壌等が、福島県内各地で一時的に仮置きされています。



■除去土壌等を安全かつ確実に輸送しています。



■JESCO中間貯蔵管理センターの輸送監視ルームで、輸送を監視しています。

### 中間貯蔵施設区域



■除去土壌等を可燃物と不燃物、放射能濃度などによって分別しています。



■分別後の除去土壌等を放射能濃度別に貯蔵しています。

\*中間貯蔵施設予定地にはこれらの施設のほか、可燃物を焼却する減容化施設、焼却灰等を貯蔵する廃棄物貯蔵施設、水処理施設などがあります。

JESCOは、環境省が発注する工事の発注支援や監督支援のほか、入退ゲートなどの施設の管理、除去土壌等の輸送統括管理、輸送路等のモニタリング、中間貯蔵事業に係る技術調査などを行っています。



## 会社のあらまし

商号	中間貯蔵・環境安全事業株式会社
英文名称	Japan Environmental Storage & Safety Corporation (JESCO)
設立	平成16年4月1日
根拠法	中間貯蔵・環境安全事業株式会社法（平成15年5月16日法律第44号）
主務大臣	環境大臣
役員及び従業員	589名（役員9名、従業員580名）[平成30年6月1日現在]
売上高	72,761百万円（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
資本金	17,624百万円（平成29年11月10日現在）

## 所在地

本社 〒105-0014 東京都港区芝1-7-17住友不動産芝ビル3号館4階 ☎03-5765-1911

### PCB処理事業所（全国5事業所）

【 】は操業開始年月

- 北九州PCB処理事業所【平成16年12月】  
〒808-0021 福岡県北九州市若松区響町1-62-24 ☎093-752-1113
  - 北九州PCB処理事業所（小倉オフィス（営業課））  
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1AIMビル8階 ☎093-522-8588
  - 北九州PCB処理事業所（四国担当（営業課））  
〒552-0007 大阪府大阪市港区弁天1-2-30大阪ベイトワー四番街プリオタワーオフィス7階702号 ☎06-6575-5580
  - 北九州PCB処理事業所（近畿・東海エリア分室（営業課））  
〒552-0007 大阪府大阪市港区弁天1-2-30大阪ベイトワー四番街プリオタワーオフィス7階702号 ☎06-6575-5585
- 豊田PCB処理事業所（営業課含む）【平成17年9月】  
〒471-0853 愛知県豊田市細谷町3-1-1 ☎0565-25-3110
- 東京PCB処理事業所【平成17年11月】  
〒135-0064 東京都江東区青海三丁目地先（中央防波堤内側埋立地内） ☎03-3599-6023
  - 東京PCB処理事業所（営業課）  
〒105-0014 東京都港区芝1-7-17住友不動産芝ビル3号館3階 ☎03-5765-1951
- 大阪PCB処理事業所【平成18年10月】  
〒554-0041 大阪府大阪市此花区北港白津2-4-13（西区画棟） ☎06-6468-0575
  - 大阪PCB処理事業所（弁天事務所（営業課））  
〒552-0007 大阪府大阪市港区弁天1-2-30大阪ベイトワー四番街プリオタワーオフィス7階701号 ☎06-6575-5575
- 北海道PCB処理事業所（営業課（道内担当）含む）【平成20年5月】  
〒050-0087 北海道室蘭市仲町14-7 ☎0143-22-3111
  - 北海道PCB処理事業所（営業課（道外担当））  
〒105-0014 東京都港区芝1-7-17住友不動産芝ビル3号館3階 ☎03-5765-1197
  - PCB処理情報センター  
〒051-0001 北海道室蘭市御崎町1-9-8 ☎0143-23-7015

### 中間貯蔵管理センター

【 】は設置年月

- 中間貯蔵管理センター【平成26年12月】  
〒970-8026 福島県いわき市平字大町7-1平セントラルビル4階 ☎0246-23-8900
  - 中間貯蔵管理センター（福島事務所）【平成28年4月】  
〒960-8041 福島県福島市大町7-3 福島センタービル5階 ☎024-521-8100

▶JESCOのホームページ [www.jesconet.co.jp/](http://www.jesconet.co.jp/)

☎03-5765-1909

▶ご意見・お問合せメールアドレス [jesco@jesconet.co.jp](mailto:jesco@jesconet.co.jp)

（経営企画課広報室）





# 中間貯蔵事業

環境省の委託を受けて、福島県において中間貯蔵事業を行っています

現在福島県内では、除染に伴い発生した大量の除去土壌等が仮置場や住宅の敷地、学校の校庭等に保管されており、復興に向けた大きな課題となっています。（除去土壌等の発生量は約1,600万㎡～2,200万㎡（減容化（焼却）後）と推計されています。）そのため、除去土壌等を最終処分までの間、安全かつ集中的に貯蔵する中間貯蔵施設を整備し、仮置場等から輸送する必要があります。

この中間貯蔵施設の整備や管理運営は国が責任をもって行う事業であり、当社はその事業の実施のために平成26年の臨時国会で改正された中間貯蔵・環境安全事業株式会社法に基づく環境省からの委託により、中間貯蔵事業を実施しています。

## 除去土壌等の中間貯蔵施設への輸送

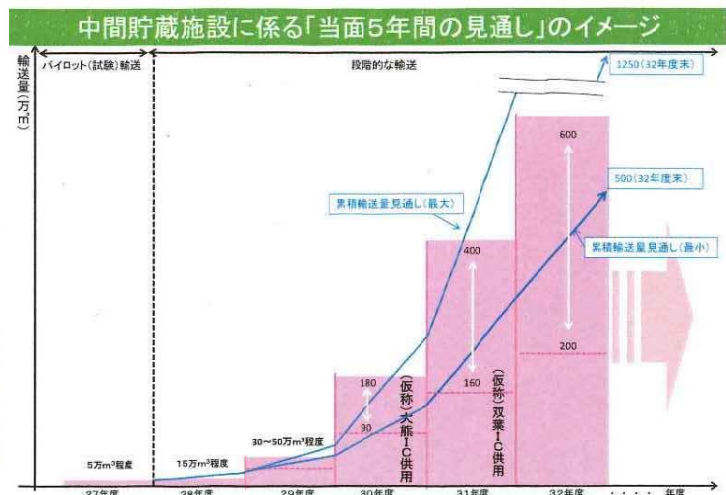
福島県内の仮置場等で保管されている除去土壌等の本格的な輸送に先立ち、安全かつ確実に輸送できることを確認するため、平成27年3月からおおむね1年間、県内の市町村から各1,000㎡程度の除去土壌等を輸送するパイロット輸送が実施されました。平成28年度からは、パイロット輸送の検証を踏まえ策定された「中間貯蔵施設への除染土壌等の輸送に係る実施計画」に基づき、輸送が行われています。

JESCOは、環境省とともに輸送物の全数管理や輸送車両の運行管理、放射線量のモニタリング等を行っています。

- 平成29年度輸送対象市町村
- 平成28年度に輸送が終了した市町村
- 平成27年度に輸送が終了した市町村



【仮置場の様子（搬出中→搬出後）】



出典：中間貯蔵施設に係る「当面5年間の見通し」(環境省)



## 中間貯蔵事業に関するJESCOの業務

### (1) 工事発注支援・工事監督支援

①**工事発注支援**：中間貯蔵施設の保管場、受入・分別施設、土壌貯蔵施設、廃棄物貯蔵施設、減容化施設等の整備、除去土壌等の輸送、家屋等の解体等に係る工事を環境省が発注するための準備として、発注資料や必要書類の作成支援等を行っています。

②**工事監督支援**：中間貯蔵施設予定地内における各種施設の整備や、福島県内各所の仮置場からの積み出し工事など、環境省が発注する各種工事において、環境省が実施する施工管理、工程管理、品質管理、安全管理、出来形管理、設計変更、精算等の業務を支援しています。

特に福島県内各地で広く行う必要がある積み出し工事の施工監理については、いわき市の中間貯蔵管理センターのもとに福島事務所、郡山支所、南相馬支所を設け、安全かつ効果的・効率的に実施しています。



【保管場における工事監督支援】



【仮置場からの積み出し工事の様子】

### (2) 中間貯蔵施設の管理

①**入退ゲートの管理**：中間貯蔵施設予定地の入退時に車両が通過する帰還困難区域のゲートにおいて、通過車両の通行許可証及び身分証の確認、車両の誘導等を行っています。また、今後の輸送車両の増加を見据えて入退ゲートの管理を効率的に実施する方法を検討し、実施します。



【入退ゲート管理の様子】

②**スクリーニング施設の運営**：除去土壌等の輸送車両が中間貯蔵施設予定地から退却する際に、環境省から指定されたスクリーニング施設においてスクリーニング業務（汚染検査）を行っています。

③**施設の管理・運営の検討**：中間貯蔵施設の各種施設について、施設ごとの業務の特性を整理し、管理・運営に必要な項目を抽出した上で、具体的な業務の内容や手順等についての検討とともに、施設全体の将来を見据え、長期的視点に立った管理・運営の検討を行っています。



【保管場管理の様子】

④**保管場、取得用地等の管理**：除去土壌等の搬入を終えた保管場や、中間貯蔵施設において環境省が取得した用地について、環境省の指示に基づき管理等を行っています。

### (3) 総合管理システムを活用した輸送統括管理

①**総合管理システムの運用・改善**：輸送車両の運行状況の常時把握、輸送対象物の全数管理等を行う総合管理システムについて、保守・運用を行うとともに、運用状況に応じて随時改善を検討し、必要に応じて改善します。

②**輸送統括管理**：総合管理システムを用いて、輸送車両の位置を把握し、仮置場等から中間貯蔵施設まで所定の輸送路を走行していることを監視しています。また、輸送車両の事故や自然災害が発生した場合には、輸送実施計画等に基づいて関係機関と連携して対応します。

③**輸送車両の休憩施設の管理**：輸送車両が使用する高速道路の休憩施設において、専用駐車マスの看板等の設置や管理、輸送車両の誘導、荷姿等の確認を行っています。



【総合管理システムの監視画面】

### (4) モニタリング

次のような各種モニタリングを行い、その結果を総合管理システムに集約するとともに、JESCOのホームページで公開しています。

①**施設及び輸送路の放射線モニタリング**：中間貯蔵事業による施設周辺及び輸送路沿道への放射線影響を監視するため、保管場等の施設や、中間貯蔵施設予定地境界、輸送路等において、放射線モニタリングを行っています。

②**輸送路の環境モニタリング**：輸送車両による輸送路沿道の生活環境への影響を監視するため、輸送路の騒音・振動、大気質等を測定しています。

③**輸送路の交通量モニタリング**：輸送車両による輸送路の交通量への影響を把握するため、輸送路の交差点交通量、渋滞長及び滞留長を測定しています。



【輸送監視の様子】



【保管場におけるモニタリング装置】

### (5) 情報の管理及び公開・作業員の教育・研修

①**情報の管理及び公開**：仮置場からの輸送計画、除去土壌等の輸送実績等及び、総合管理システムに集約されたモニタリング情報を管理するとともに、環境省に確認の上、JESCOのホームページで公開しています。

②**作業員の教育・研修**：環境省が発注する各種工事に係る作業員や除去土壌等の輸送を行う運転手等に対して、中間貯蔵事業、特に除去土壌等の輸送の事業特性を踏まえ、輸送基本計画及び輸送実施計画に基づき研修を計画し、環境省の承認を得て実施しています。



【運転者に対する教育・研修】



## (6) 技術調査・除染土壌等の減容等技術実証

①**技術調査**：減容化施設や土壌貯蔵施設に係る技術調査のほか、フレキシブルコンテナの表面線量率から放射能濃度を推定する方法等、現在及び今後の中間貯蔵事業を安全、円滑かつ確実に実施するために必要な技術調査、技術的課題の整理、対応方針の検討等を行っています。

これら中間貯蔵事業に係る調査研究及び技術開発については、協定を締結した国立研究開発法人国立環境研究所及び一般社団法人環境放射能除染学会と連携・協力しながら効果的かつ効率的に進めていきます。

調査研究等の実施に当たっては、有識者等からなる技術検討会を開催し、助言を得ながら実施しています。

②**除染土壌等の減容等実証事業**：今後の除去土壌等の減容等に活用し得る技術の効果、経済性、安全性等を評価し、成果を実際の事業に実装することを目的として、技術実証テーマに沿う技術を広く公募し、外部有識者による審査を経た上で選定しています。また、採択された技術について検証・助言を行うとともに、技術実証結果を評価し、技術報告書等の取りまとめを行っています。この技術報告書は、JESCOのホームページにおいて公表しています。



【平成27年5月11日、国立環境研究所との間で連携・協力を推進する協定を締結】



【平成27年9月29日、環境放射能除染学会との間で連携・協力を推進する協定を締結】

## JESCOの所在地・お問い合わせ先

### ○JESCOの所在地

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (Japan Environmental Storage & Safety Corporation : JESCO)

#### ■本社

〒105-0014 東京都港区芝 1-7-17 住友不動産芝ビル 3号館 ☎03-6743-7803

#### ■中間貯蔵管理センター

〒970-8026 福島県いわき市平字大町 7-1 平セントラルビル ☎0246-23-8900

##### ●福島事務所

〒960-8041 福島県福島市大町 7-3 福島センタービル ☎024-521-8100

##### ●郡山支所

〒963-8024 福島県郡山市朝日二丁目 21-7 和同ビル ☎024-927-0575

##### ●南相馬支所

〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町一丁目 63 2F ☎0244-25-0051

### ○お問い合わせ先

中間貯蔵施設についての情報は、以下のホームページをご参照ください。

#### ■JESCO 中間貯蔵事業ホームページ

<http://www.jesconet.co.jp/interim/index.html>

#### ■環境省 中間貯蔵施設情報サイト

<http://josen.env.go.jp/chukanchczou/>

#### ■中間貯蔵施設全般に関するお問い合わせフリーダイヤル（環境省）

0120-027-582（日祝除く 9:00～18:15）